

私大付属中一年の「ぼく」⇨田中裕（ゆう）の家族は、家庭内別居中のとうさんとかあさん、美人だが自分勝手な姉の麻（あさ）とバラバラだ。そんな中、世界中に「Z21」と呼ばれるウイルス性脳炎が広がり、かあさんが感染してしまう。臭覚や味覚がなくなり苛立つかあさんのために「味覚強化剤」を買いに出かけた裕は、防護服が裂けているのに気づく……。

〈前号のあらすじ〉



最終回

ぼくの、あるいは  
ヤリラの最後



ヴァーチャルファミリー

# 仮想家族

佐藤まどか



絵・大沢かずみ

簡易検査キットの結果は……。

〈陰性〉

うわあっ！

ぼくは部屋から飛びだした。

「やったやった、陰性だ！ 陰性だああああ」

叫びまくると、部屋から顔を出した麻が「うるさい！」